

## 【 1 】 次の史料を読み、問いに答えよ。

第一条	向後 <sup>こうご</sup> a日本大君 <sup>たいくん</sup> と、 <sup>アメリカ</sup> 亜米利加合衆国と、世々親睦なるへし。……								
第三条	b下田・箱館港の外、次にいふ所の場所を、左の期限より開くへし。 <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>……西洋紀元千八百五十九年七月四日</td> </tr> <tr> <td>長崎</td> <td>……同断</td> </tr> <tr> <td>新潟</td> <td>……千八百六十年一月一日</td> </tr> <tr> <td>兵庫</td> <td>……千八百六十三年一月一日</td> </tr> </table> <p>もし新潟港を開き難<sup>がた</sup>き事あらは、其代りとして同所前後<sup>おい</sup>に於て、一港を別に撰ふへし。A港を開く後六箇月にして下田港は鎖すへし。此箇条の内に載たる各地は<sup>アメリカ</sup>亜米利加人に居留を許すへし。</p>	A	……西洋紀元千八百五十九年七月四日	長崎	……同断	新潟	……千八百六十年一月一日	兵庫	……千八百六十三年一月一日
A	……西洋紀元千八百五十九年七月四日								
長崎	……同断								
新潟	……千八百六十年一月一日								
兵庫	……千八百六十三年一月一日								
第四条	総て <sup>すべ</sup> 国地に輸入輸出の品々、別冊の通、日本役所へ、運上を納むへし。…… <table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>の輸入厳禁たり。もし<sup>アメリカ</sup>亜米利加商船三斤以上を持渡らば、其過量の品は、日本役人是を取上へし。……</td> </tr> </table>	B	の輸入厳禁たり。もし <sup>アメリカ</sup> 亜米利加商船三斤以上を持渡らば、其過量の品は、日本役人是を取上へし。……						
B	の輸入厳禁たり。もし <sup>アメリカ</sup> 亜米利加商船三斤以上を持渡らば、其過量の品は、日本役人是を取上へし。……								
第六条	c日本人に対し、法を犯せる <sup>アメリカ</sup> 亜米利加人は、 <u><sup>アメリカ</sup>亜米利加コンシユル裁断所にて吟味の上、<sup>アメリカ</sup>亜米利加の法度を以て罰すへし。</u> <sup>アメリカ</sup> 亜墨利加人へ対し、法を犯したる日本人は、日本役人糺の上、日本の法度を以て罰すへし。								

問 1 下線部 a を示す人物を次から選び、記号で答えよ。 【知識・理解】

ア. 井伊直弼      イ. 堀田正睦      ウ. 孝明天皇      エ. 徳川家定

問 2 下線部 b について、この 2 港の開港が定められたアメリカとの条約を答えよ。 【知識・理解】

問 3 表の A にあてはまる地名を答えよ。 【知識・理解】

問 4 表の B の輸入を厳禁としたことの背景には、B の貿易をめぐるイギリスとの戦争での清国の敗戦がある。B にあてはまる語句をカタカナで答えよ。 【思考・判断】

問 5 下線部 c について、この条文がアメリカに認めている権利を答えよ。 【知識・理解】

## 【 2 】 次の史料を読み、問いに答えよ。

1862(文久 2)年から 1869(明治 2)年まで日本に滞在した、イギリスの外交官アーネスト・サトウが残した日記と回想録である。

I 十一月十六日の真夜中、外国奉行の一人石川河内守が<sup>①</sup>ハリーをたずねて来て、a 大君は政治の大権を天皇に返還したので、今後は天皇の命令の執行機関に過ぎなくなるだろうという、重大な情報をつたえたのである。

II 二十七日の夜、京都の方角にあたって大きな火炎が見えた。遠藤の話によると、b それは都を三マイル離れた伏見であって、前大君の部隊と薩摩および同盟諸藩の部隊とが同地で戦っているというのだ。

III 九月十四日に、野蛮きわまる<sup>きつりく</sup>殺戮がリチャードソンという上海の商人に加えられた。この人は、香港のボラデール夫人およびウッドソープ・C・クラークとウィリアム・マーシャルという二人とも横浜に住んでいる男と一緒に、c 神奈川と川崎の間の街道を乗馬でやって来たところ、大名の家来の行列に出会い、わきへ寄れと言われた。そこで道路のわきを進んでゆくと、そのうちに薩摩藩主の父、<sup>②</sup>島津三郎の乗っているかごが見えてきた。こんどは、引き返せと命ぜられたので、その通りに馬首をめぐらそうとしていたとき、d 突然行列中の数名の者が武器を振るって襲いかかり、鋭い刃のついて  
いる重い刀で斬りつけた。リチャードソンは瀕死の重傷を負って、馬から落ちた。

【注釈】 ①ハリー…駐日イギリス公使パークス ②…島津久光

問 1 下線部 a について、このときの将軍の名前を答えよ。 【知識・理解】

問 2 下線部 b について、この戦いを始まりとする、五稜郭の戦いまでの一連の戦いの名称を答えよ。 【知識・理解】

問 3 下線部 c の街道名を答えよ。 【知識・理解】

問 4 下線部 d の事件を答えよ。 【知識・理解】

問 5 I～IIIの出来事を年代順に並べたものとして、正しいものを記号で答えよ。 【思考・判断】

ア. I→II→III      イ. I→III→II      ウ. II→III→I

エ. II→I→III      オ. III→I→II      カ. III→II→I

## 【 3 】 次の史料を読み、問いに答えよ。

福井藩に雇われた御雇外国人教師のグリフィスが 1871（明治 4）年に書いた日記である。

七月十九日（七月十四日に命じられた詔が福井に届いた翌日）

町の老人の中には心配で気が狂いそうな人がいるし、少数の乱暴者がまだ a三岡<sup>みつおか</sup>らの天皇支持者を、こんな状態にしたのはお前らだ、殺してやると言っている。けれどもちゃんとした武士や有力者は異口同音に、天皇の命令を褒めている。それは b福井のためでなく、国のために必要なことで、国情の変化と時代の要求だと言っている。

十月一日（七月十四日の詔が断行された日）

c それは封建領主との別れというだけのもではなかった。自分らの祖先が七百年間生きてきた制度の厳粛な埋葬であった。一人一人の表情が遠くを見つめているように思えた。その目は過去をさかのぼり、不確実な未来を探ろうと努めているように見えた。

十月二日（藩主が福井の人と別れる日）

みな d 藩主を最後にひとめ見にやってきた。それは告別の集まりである。数百の老人、女、子供が泣いていた。・・・

問 1 下線部 a は元福井藩士で五箇条の誓文を起草した人物である。この人物が明治維新後に改めた名前として正しいものを次から選び、記号で答えよ。 【思考・判断】

ア. 福岡孝弟      イ. 由利公正      ウ. 横井小楠      エ. 木戸孝允

問 2 下線部 b の藩の前代藩主は幕府の政事総裁職を務めた人物である。この前代藩主として正しいものを次から選び、記号で答えよ。 【知識・理解】

ア. 松平慶永      イ. 山内豊信      ウ. 鍋島直正      エ. 一橋慶喜

問 3 下線部 c について、この日記が書かれるおよそ 700 年前に封建制度にもとづく政権を確立した人物を答えよ。 【思考・判断】

問 4 下線部 d について、この日記で「藩主」と書かれている人物が 1869 年に任命された実際の役職と、この人物が居住を命じられた場所の組合せとして正しいものを、次から選び番号で答えよ。 【知識・理解】

【役職】      ア. 県知事      イ. 県令      ウ. 知藩事

【場所】      エ. 東京      オ. 京都

①ア・エ      ②ア・オ      ③イ・エ      ④イ・オ      ⑤ウ・エ      ⑥ウ・オ

問 5 この史料について、この日記に記されている詔は何か。漢字四文字で答えよ。 【思考・判断】

【 4 】 次の史料を読み、問いに答えよ。

I 凡ソ事実ノ有無ヲ論セス人ノ荣誉ヲ害スヘキノ行事ヲ摘発公布スル者、之ヲ讒毀トス。

II [ A ] 若クハ雑誌雑報ニ於テ、人ヲ教唆シテ罪ヲ犯サシメタル者ハ犯ス者ト同罪、其教唆ニ止マル者ハ禁獄五日以上三年以下、罰金十円以上五百円以下ヲ科ス。

III 政治ニ関スル事項ヲ講談論議スル為メ公衆ヲ集ムル者ハ、開会三日前ニ講談論議ノ事項、講談論議スル人ノ姓名、住所、会同ノ場所、年月日ヲ詳記シ、其会主又ハ会長、幹事等ヨリ管轄警察署ニ届出テ、其認可ヲ受クヘシ。

IV [ A ] 又ハ行在所ヲ距ル三里以内ノ地ニ住居又ハ寄宿スル者ニシテ、内乱ヲ陰謀シ又ハ教唆シ又ハ治安ヲ妨害スルノ虞アリト認ムルトキハ、警視総監又ハ地方長官ハ内務大臣ノ認可ヲ経、期日又ハ時間ヲ限り退去ヲ命ジ、三年以内同一ノ距離内ニ出入寄宿又ハ住居ヲ禁スルコトヲ得

問 1 I・IIの法令が制定されたのと同じ年、大阪で愛国社が設立された。当時の自由民権運動の中心となり愛国社を設立した人物を答えよ。 【知識・理解】

問 2 [A]に当てはまる語句を漢字3文字で答えよ。 【知識・理解】

問 3 IIIの法令が制定された背景として、自由民権運動が再び活発となり、愛国社が国会期成同盟となり国会開設運動を展開したことがある。この法令の名称を答えよ。 【思考・判断】

問 4 [B]に当てはまる語句を漢字2文字で答えよ。 【知識・理解】

問 5 IVの法令が制定された背景に、三大事件建白運動がある。三大事件に当てはまらないものを、次から選び、記号で答えよ。 【知識・理解】

ア. 地租の軽減    イ. 言論・集会の自由    ウ. 徴兵の免除    エ. 外交失策の回復

解答 (各1点)

【1】問1 エ 問2 日米和親条約 問3 神奈川 問4 アヘン 問5 領事裁判権 (治外法権)

【2】問1 徳川慶喜 問2 戊辰戦争 問3 東海道 問4 生麦事件 問5 オ

【3】問1 イ 問2 ア 問3 源頼朝 問4 ⑤ 問5 廃藩置県

【4】問1 板垣退助 問2 新聞紙 問3 集会条例 問4 皇居 問5 ウ